第１２回唐津ぴ～ぷるカップミニバスケットボール大会

大会要項

◎ 趣　　旨 ： 今大会を通じて唐津地区のミニバスケットボールチームの技術力向上を図り、交流を深めることで、選手たちの心身ともに健全な育成に寄与する。

◎ 主　　催 ： 株式会社唐津ケーブルテレビジョン、唐津市バスケットボール協会

◎ 主　　管 ： 唐津地区ミニバスケット連盟

◎ 協　　賛 ： あおば、佐賀県海運組合、佐嘉スポーツ、スポーツオーソリティ唐津店、ソフトバンク、虹の松原自動車学校、宮島醤油、ＱＶＣ

◎ 日　　時 ： 令和元年７月２７日（土）、２８日（日）

◎ 会　　場 ： 鎮西スポーツセンター

◎ 集　　合 ： ８時００分 全チームで準備をお願いします。

◎ 開　会　式 ： ８時２０分（準備ができ次第始めます）
・優勝カップ返還　・・・ 男子 ： 鬼塚クラブ、女子 ： 鏡ミルキーズ
・選手宣誓 ・・・ 長松クイーンズ ： 石原梨愛 （いしはら りあ） さん

◎ 参　加　費 ： １チーム１，０００円

◎ 表　　彰 ： 優勝チームには、賞状・優勝カップ・記念カップ・メダルを授与する。
準優勝チームには、賞状・記念カップ・メダルを授与する。

◎ ル　ー　ル

・ 日本バスケットボール協会のミニバスケットボール競技規則に則って行う。
（2019年度から改正されるルールをすべて適用します）

※ ただし、今大会は下記の特別ルールを採用します。

・ 試合時間は、準決勝までを６分の流しタイムで行い、決勝戦を５分の正式タイムで行う。
ハーフタイムは３分。流しタイムでは、ファウル・フリースロー・タイムアウトの３つを止める。

・ エンドラインとフリースローラインを適宜設けます。

・ 延長戦は、１分間の休憩の後、１点先取のサドンデスとする。
決勝戦は３分間の延長戦を行う。再延長は１点先取のサドンデスとする。

・ 現行の「アンダーカテゴリーでのマンツーマン推進（＝ゾーンディフェンス禁止）」を導入する。
ただし、各チームの順守励行を前提にコミッショナーと罰則は設置しない。

◎ 組み合わせに関する事項

・ シード　（新人大会の優勝と準優勝チーム）
男子　… 鬼塚（優勝）、大志（準優勝）
女子　… 大志（優勝）、長松Ａ（準優勝）

・ ２日目Ｂコート第７試合について
対戦カードについては、事務局より指名させていただきます。ご了承ください。

（オープン参加となるケース）

・ 監督者会議の時点でオープン参加と申し出たチーム。
・ 男女混合のチーム。
・ 大会の１日目、２日目、それぞれで１０人に満たない（８～９人でエントリーしているチームは８人に満たない）場合。
・ １０人未満でエントリーしたチームが、当日１０人を超えて参加した場合は、必ずしも１０人を出場させなくても試合成立とする。（組み合わせ抽選会の後に増員した選手が下級生や未熟な選手の場合、その選手を強制的に試合に出場させることで、危険が生じる可能性があることを考慮して）
・ 対戦相手は２０－０で勝ちとする。

（ＡチームとＢチームを出場させる場合）

・ Ａチームは１０人以上、Ｂチームは８人以上でなければならない。
・ Ｂチームが無条件で準決勝に進出するような組み合わせにならないように考慮する。
・ 大会期間中は、ＡチームとＢチームの選手の移動や入れ替えはできない。
・ チーム力を分散させるようなチーム編成にしないこと。必ずＡチームを主力の選手で構成する。
・ ＡチームとＢチームは決勝まで対戦しないようにトーナメントの反対の山もしくは反対のリーグに振り分けて抽選する。

◎ 駐車場について

・ 指導者で可能な方は、７時３０分頃に集合していただき、駐車場誘導のご協力をお願いします。
・ チーム及び連盟関係者はすべて奥の駐車場へ駐車してください。
・ 体育館横の駐車場は、唐津ケーブルテレビジョン関係者、他の競技の方のために確保します。
・ 選手や荷物の乗降だけの車も必ず奥の駐車場で行ってください。
・ 大会運営に必要な荷物、大型扇風機を乗せた車だけは、体育館横に乗り入れして積み降ろしを行い、その後奥の駐車場へ移動してください。
・ チーム名がわかるカード等を各チーム準備し、駐車する車に掲示しておいてください。

◎ 会場使用上の注意

・ 選手は各チームで用意したシューズケース（市販の物や段ボール等）に靴を入れ、玄関の下駄箱の使用を禁止とする。
・ 玄関下駄箱は、チームスタッフ、唐津ケーブルテレビジョン、保護者の利用とします。
・ 施設内の器具等には不用意に触らないこと。特に２階のトレーニングマシンには絶対に触らないこと。
・ トイレは必ずスリッパに履き替えてください。
・ 全館禁煙です。喫煙は所定の場所で行ってください。

◎ 入 場 行 進

・ 入場行進用のプラカードを各チームで用意してください。（６０㎝×２０㎝程）
・ ロビーの整列から入場・整列まで各指導者が手分けして誘導してください。
・ ロビーから2か所、男女同時に入場させます。

◎ 審判 および テーブルオフィシャルズ

・ 勝敗で審判割が決まりますので、各チームご確認のほどよろしくお願いします。
・ 審判とＴＯは変更になる場合があります。
・ 決勝戦の審判とＴＯは、試合のないチームからやっていただきます。

◎ 保護者の応援

・ 応援は指定の応援席または２階観覧席でお願いします。（ベンチの後ろや横、ステージ上で応援しない）
・ 写真やビデオの撮影ではフラッシュを使用しない。
・ ベンチからの写真やビデオ撮影は禁止とする。
・ スマホ、ビデオ、カメラ等の充電のための施設内のコンセントの利用を禁止とする。
・ 暑さ対策のための扇風機等を使用する場合のみコンセントを利用してよい。
・ ゴミはお持ち帰りください。忘れ物がないようにしてください。

◎　１日目　7/２７(土）の利用時間

- １日目終了後の撤収および２日目の朝の設営をしなくて済むように、１日目は終日予約します。
- １日目は１７時頃には全チーム帰宅できると思いますが、その後は誰も使わずに体育館だけを借りることになります。
- 空いている体育館は、全チーム利用不可とします。
- 各チームの荷物は体育館に置いて帰らないで、面倒でも持って帰ってください。

◎　１日目の帰宅

- １日目に限り、試合やＴＯが終わり、その後の予定がないチームで、運営に支障がないようであれば、撤収もしないので早く帰宅してもよいことにします。
- その際は、事務局に確認報告して帰宅してください。
- ２日目は閉会式と撤収まで参加してください。

◎ チーム写真の撮影

- ロビーに撮影場所を設置するので、開会式終了後すぐに第１試合のチームを最初に行い、その後空いているチームから順次撮影を行ってください。
- 試合後に撮影すると、負けたチームのテンションが影響するので、必ず試合前に撮影を済ませておいてください。

◎ そ　の　他

- 参加チームは各自でスポーツ保険に加入しておくこと。
- ウォーミングアップは第１試合のチームのみとします。
- ユニフォームの色やベンチは、チーム間で話し合って決めてもよいです。
- 試合が早く終われば１０分後に次のゲームを開始します。
- メンバー表を前の試合のハーフタイムまでにＴＯへ提出してください。
- デジタイマーとＴＯセットは、大志と鬼塚（予備：G-HOPES）から借用します。
- コーチライセンスを持っている指導者は、試合の時のみならず、大会期間中は常に携帯掲示しておいてください。
- 何か不具合や問題点があった場合は、その都度協議しながら解決していきます。

クリーン・バスケット、クリーン・ザ・ゲーム　～暴力暴言根絶～

＜暑さ・熱中症の対策に関する事項＞

●フロア、観覧席用の扇風機持ち込み

・ フロア用 → 業務用大型扇風機等を各チームで持ち寄る。
・ 観覧席用 → 家庭用扇風機、サーキュレーター等を各チームで用意する。
・ 唐津市役所 鎮西市民センター 産業課に、扇風機を持ち込みやコンセント使用の許可を取っています。
（スマホ、ビデオ、カメラ等の充電のための施設内のコンセントの利用を禁止とする）

●保護者のベンチ入り

・ 通常スタッフ以外の応援はベンチに入れないようにしていますが、選手のお世話係（飲み物や氷のう等を渡す、具合が悪くなった選手を介抱する等）として、保護者２～３名をベンチ横に待機してもらいます。
・ 待機している保護者は、ビデオカメラや写真の撮影は禁止とする。

●各チームのコーチへ（選手に対して）

・ 選手には、各ピリオド開始前に必ず水分補給をしてから試合に臨ませること。
（汗をかく前に水分塩分を摂らせてください）
・ 各クォーター終了やタイムアウト時は、すぐにプレーの指示は行わず、まず最初に水分補給を行うこと。もしくは水分補給をさせながらプレーの指示は行うこと。
・ 具合が悪くなった選手は、無理して出場させないこと。
（たとえチームのエースであっても、また保護者が出場させてもいいと言ってもダメ！）
・ 回復した選手を試合に出場させる場合は、必ず保護者の了解を取ること。
・ 自身も水分補給をしながら指揮を執ること。

●審判をする皆さんへ

・ 試合の前に必ず水分補給をしてから試合に臨むこと。（汗をかく前に水分塩分を摂る）
・ 試合中の選手の体調の変化には細心の注意を払ってください。
・ プレー中に具合が悪くなった選手がいたら、すぐにプレーを中断して対処すること。
（ボールの保持は無視してよいです）
・ あわせて自身の体調の変化を感じたら、我慢や遠慮をせずに近くの関係者に伝えてください。

●各チームでしっかりとした対策を！

・ 扇風機、サーキュレーター、延長コード
・ スポーツドリンク、塩分やミネラル補給のタブレット等
・ クーラーボックス、氷、保冷剤、冷凍タオル
・ うちわ、扇子
・ 氷のう、凍ったペットボトル（首、脇、足の付け根に当てて冷やします）
・ 水を入れたスプレーボトル（衣服にかけると気化熱を利用して熱を放出します）
・ 選手だけでなく、応援する方もあわせて、各チームで工夫して対策してください。
（用意したものは、くれぐれもゴミとして残さないこと）

●お願い

・ 保護者に医療従事者が応援観戦に来ていれば、何かあればぜひご協力していただきたいので、各チームの皆さんからもその旨伝えていただきますようよろしくお願いします。

≪ 唐津救急医療センター ≫

子ども	小児救急センター（唐津赤十字病院内）	0955-75-2110
大　人	唐津救急医療センター（唐津市千代田町2566番地11）	0955-75-5199